

(表)

※申込区分		一般 ・ 優先()			※受付番号	
西原町長 殿					令和 5年 1月 16日	
					ふりがな にしはら たろう 申込者 西原 太郎 印	
町 営 住 宅 入 居 申 込 書						
<p>下記のとおり町営住宅の申込みをし、次のことを誓約します。</p> <p>1 この申込書に記載した事項は全て事実と相違ありません。</p> <p>2 この申請書に偽りの事項があった場合には、町営住宅入居決定の取消しを受けても異議はありません。</p> <p>3 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。</p> <p>4 私及び私の世帯員(入居しようとする者を含む。)の収入及び税の状況について、関係課等へ照会することについて同意します。</p>						
現住所 西原町 宇与那城140番地の1 (アパート 様方)				勤務先	所在地 西原町宇与那城140番地の1 名称 西原町役場 (電話 945-4496)	
町営住宅に入居しようとする者	続柄	氏名	年齢	職業	過去1年間の収入額	※月収
	本人	西原 太郎	34	公務員	2,842,000	
	妻	西原 花子	34	なし	0	
	長女	西原 一子	5			
	長男	西原 一郎	1			
※世帯の月収(円) - (円 × 名) = (円)						
住宅困窮の現況	1 住宅以外の建物又は場所に居住している。				倉庫 事務所 その他	
	2 保安上危険又は衛生上有害な住宅に居住している。				老朽住宅 仮設住宅 その他	
	3 他の世帯と同居していて生活上著しく不便である。現在の間取りと世帯員との関係から衛生上、風紀上又は教育上不適当な居住状態である。				便所(専用・共用) 炊事(専用・共用) 部屋数 間 畳 借家・間借・下宿・寮・その他	
	4 同居しようとする親族があるが分散して生活している。				別居親族と別居先を証する書類	
	5 正当な立退き要求を受けているが立退き先がない。				立退き要求を受けていることを証する書類	
	6 勤務場所から著しく遠隔地に居住している。				片道所要時間 時間 分	
	7 毎月の収入に比較して現在の家賃は著しく過重である。				家賃 円	
	8 婚約中であるが住宅がないため結婚できない。				婚約中であることを証する書類	
	9 高齢者、障害者、被災者などである。				その旨を証する書類	
	10 居住の公営住宅が建替え又は用途廃止される。				市町村営住宅の場合は、市町村長の証明書	
	11 その他					

※記入しないでください。

※記入しないでください。

※記入しないでください。

注1 「住宅困窮の現況欄」は、該当箇所の数字を○で囲み右欄にも所要事項を記入してください。
2 ※印欄は記入しないこと。

(裏)

現住所付近の見取図

※実態調査表

一般・その他

現在居住している住宅の平面図
(間取り及び畳数を表示すること。)

実態調査の結果、上記のとおり相違ありません。

年 月 日

提 示 す べ き 書 類 確認印

収 入 を 証 す る 書 類

立退き要求・婚約を証する書類

高齢者・障害者などを証する書類

そ の 他

調査員
職氏名

印

※各自、現在の住所の地図をご記入ください。

※各自、現在の住まいの間取り等をご記入ください。

※記入しないでください。

※記入しないでください。